

第 1 1 回東京都テコンド - 選手権大会要項

【 1 】 名称

第 1 1 回東京都テコンド - 選手権大会
- 第 1 9 回全日本フルコンタクト・テコンドー選手権大会出場選手選考会

【 2 】 主催

東京都テコンド - 連盟 会長 盛島 一盛
東京都品川区南大井 4 - 1 3 - 1 5

【 3 】 後援

日本テコンド - 協会

【 4 】 目的

ルールを尊ぶ J T A テコンドーの試合を通じて東京都民の健全な精神涵養及び
体力増進に貢献する。

J T A テコンド - 愛好家の親睦を目的とする。

信義と礼儀を重んじる日本テコンド - を通じた社会教育の意義を高める。

第 1 9 回全日本フルコンタクト・テコンド - 選手権大会出場選手選考

イ、1 部組手無差別級優勝者および準優勝者、女性部無差別級優勝者で

蹴美に秀でている選手には全日本大会出場権を与える。

ただし、各種空手やキックボクシングのような組手スタイルの選手が優勝した場合、
審議の末、上記の全日本大会出場権を与えない場合があり得る。

上記の場合、準優勝者に関しては審議によらず全日本大会出場権は与えない。

ロ、蹴武の型 1 部優勝者は、上記、全日本大会・蹴武の型選抜出場候補とする。

なお、全日本大会における蹴武の型試合は、4 名選抜し、1 名づつが演武する。

【 5 】 開催日時

2 0 0 8 年 7 月 2 1 日 (月、祝日)
1 1 : 0 0 試合開始 選手集合 (受付・計量) 1 0 : 0 0

【 6 】 開催場所

品川区立 南大井文化センター (3 階体育館) 東京都品川区南大井 1 - 1 2 - 6

●立会川駅徒歩 5 分 (京浜急行)

●J R 大井町駅西口から京急バス「大森駅」「レジャーランド 平和島」行きで
「南大井文化センター」下車

【 7 】 参加資格

J T A テコンド - 有級者 (黄色帯・7 級以上)、有段者。

健康であり、かつスポーツ安全保険に加入している者。

一部試合は、自己所有の J T A 有段者道衣を着用しなければならない。

一部組手は、茶帯 (含む 1 級審査受験・結果待者) ~ 有段者。制限なし。

なお、女子は二部か三部の優勝経験者で全日本大会を目指している 3 級以上の者は出場できる。

一部蹴武の型は、茶帯 ~ 有段者。(男女混合)

二部組手は、茶帯 ~ 有段者。または過去の各種大会三部で 3 位以上の入賞経験を有する有級者。

二部蹴武の型は男女いずれも有級者。過去入賞経験を有する少年少女部会員は出場できる。

三部組手は、黄帯 ~ 茶帯。ただし過去の都大会で三部優勝経験を有する茶帯は出場できない。

三部蹴武の型 (少年少女部) は、有級者・有段者とする。

【 8 】 試合種目・表彰 * 事故防止のため全試合顔面ガード付き防具を着用する。

1 一部フルコンタクト組手 最優秀選手賞 1名(トロフィー)

無差別級 優勝：大メダル、賞状、蹴美に秀でている場合に限り第19回全日本大会出場権を与える

準優勝：大メダル、賞状、蹴美に秀でている場合に限り第19回全日本大会出場権を与える

3位：大メダルと賞状

女性無差別級 優勝：大メダル、賞状、蹴美に秀でている場合に限り第19回全日本大会出場権を与える

準優勝：大メダルと賞状

3位：同上

2 二部ライトコンタクト組手

無差別級 ~ 優勝、準優勝、3位(1名)：メダルと賞状。

女性無差別級 ~ 同上

3 三部ライトコンタクト組手

軽量級(60kg未満) ~ 優勝、準優勝、3位(1名)：メダルと賞状

中量級(70kg未満) ~ 同上

重量級(70kg以上) ~ 同上

女性無差別級 ~ 同上

4 一部蹴武の型試合(茶帯~有段者、男女混合。)

5 二部蹴武の型試合

男子(有級者。過去大会で入賞経験を有する少年部は参加できる)

女子(有級者。有段者合同。過去大会で入賞経験を有する少女部は参加できる)

6 三部蹴武の型試合・少年少女部(混合)

小学生低学年(1年生~3年生) ~ 優勝、準優勝、3位(1名)：メダルと賞状

小学生高学年(4年生~6年生) ~ 同上

中学生 (1年生~3年生) ~ 同上

注意 エントリ - 選手が3名以下の場合、種目は不成立または最も近い級と統合する場合がある。

女子の組手二部と三部は、統合する場合がある。

三部蹴武の型・少年少女部は、全階級を統合する場合がある。

エントリ - 選手が7名以下の場合、3位は表彰しない場合がある。

エントリ - 選手が32名以上の場合、3位決定戦は行わず3位を2名とする。

【9】試合ルール（抜粋）

一、組手試合ルール

1、試合ルール

1部 新JTAフルコンタクトテコンドー・ルール（蹴美7WILLルール）

本大会は、全日本大会フルコンタクトテコンドー選手権大会予選会のため、同大会のルールに準ずる。ただし、最高審判長はおかない。蹴美審判は1名とする。敗者復活特別ルールは採用しない。

2部、3部 JTAライトコンタクトテコンドー・ルール

2、試合時間、判定基準等

1部本戦2分1R。

延長戦2分（2R迄）。再延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

2部・3部本戦2分1R。

延長戦2分（1R迄）。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

敵点2、又は注意4で「失格」とする。

実力差が著しい場合又は戦意喪失が認められる場合、主審権限により「棄権」を宣告する。

すべての試合は、判定の際、蹴美力の優劣を重視する。

二、蹴武の型・試合ルール

1、三部少年少女部

選手は、蹴武の型を自由に選択し、試合を行う。

トーナメント勝ち残り方式とする。

男女混合、有段者・有級者混合とする。

よって有段者と有級者とが対戦する場合もある。

3名の審判が、旗（青もしくは赤）を上げて勝者を決定する。

旗が多く上がった方を勝者とする。

各審判は、引き分けを宣告できる。

同蹴武型で引分けになった場合、延長戦を行う。

延長戦の場合、選手は、蹴武の型を変更できる（同じ型でも可）。

延長戦での変更した型は、成功すれば、判定上、有利になる場合がある。

たとえば、A選手が型を変更し、B選手が同じ型で延長試合を戦ったと仮定する。

いずれも成功し、甲乙つけがたい場合、

A選手が2つの型を修得したという事実は、

それだけB選手よりも練習をしている（＝努力している）とみなせる。

また、延長戦での複数の型の実演は、失敗するリスクも高いので、それを克服して成功させたという精神性も評価できる。

よって、この場合、審判は、A選手を勝者と判定する場合がある。

延長戦の末、引き分けの場合、下記のとおり、

選手が延長戦で実演した蹴武の型の難易度によって勝者を決定する。

難易度A A 義家

難易度A 清衡、謙信

難易度B 武蔵、龍馬

難易度C 青淵、南洲

難易度が同等で引き分けの場合、再延長戦を行う。

この場合、勝敗は上記に準ずるが、

再延長戦は、同等の難易度であっても、審判はいずれかを勝者と認定しなければならない。

2、二部・蹴武の型試合

上記少年少女部蹴武の型試合ルールに準ずる。(を除く)

3、一部・蹴武の型試合

上記少年少女部蹴武の型試合ルールに準ずる。

【10】大会出場申込

参加費用	組手試合のみ	¥ 4 0 0 0
	蹴武の型試合のみ	¥ 4 0 0 0
	組手 & 蹴武の型試合	¥ 6 0 0 0

を下記郵便口座へ振込み、振込みを証明する控え(コピー可)を参加申込書に添付し、

2008年7月11日(金)迄(当日消印有効) 下記まで郵送して下さい。

1、参加費振込先〔口座番号〕**00100-5-568263**

〔名義〕**東京都テコンド-連盟**

2、申込書送付先 〒**140-0013**

東京都品川区南大井4-13-15

東京都テコンド-連盟 会長 盛島一盛 殿

【11】大会役員

大会名誉会長	河 明生	大会会長	盛島一盛
実行委員長	武田敬之	審判部長	仮屋山敏志
審判員	仮屋山敏志、吉川 真、佐藤裕樹、佐藤肇、他		
医務救護	岩下徹、		
試合進行	西谷信一郎、他		
司会進行	朴月美		

【12】注意事項

- ・試合参加のためには、所属道場長の許可(申請書にサイン)が必要です。
- ・電話やFAX、試合申込み期限を超えた試合の申込みは受け付けません。
- ・所属支部長・責任者に試合参加の意志表示を伝えた場合、棄権しても参加費用は納めて下さい。
- ・理由の如何を問わず一度納入された参加費は返却しません。
- ・試合当日の参加費支払いは一切受け付けません。
- ・試合参加申請書および参加費用振込用紙には、必ず所属支部名を明示して下さい。
- ・各種保険証の現物を持参して下さい。
骨折などの事故がおきた場合、最寄りの救急病院に運び治療を受けることとなりますので、各支部は病院に付き添う「救急担当者」を予め決めて下さい、
- ・各支部は「試合会場美化責任者」を決め、弁当やペットボトルなどのゴミを持ち帰ることを義務づけます。また体育館内は禁煙です。
- ・更衣室や試合観覧席などでの盗難には十分注意してください。
体育館および大会主催者は一切責任を負いません。

【13】観覧

一般、WTF や ITF 関係者などすべての観覧希望者を歓迎します。(無料)

ただし、大会関係者の指示に従って下さい。ヤジなどの品位の欠ける観覧者は退場していただきます。

